

ICOM

FWA LAN BRIDGE

BS-900BPA

PoE受電/FWA専用

設定ガイド

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

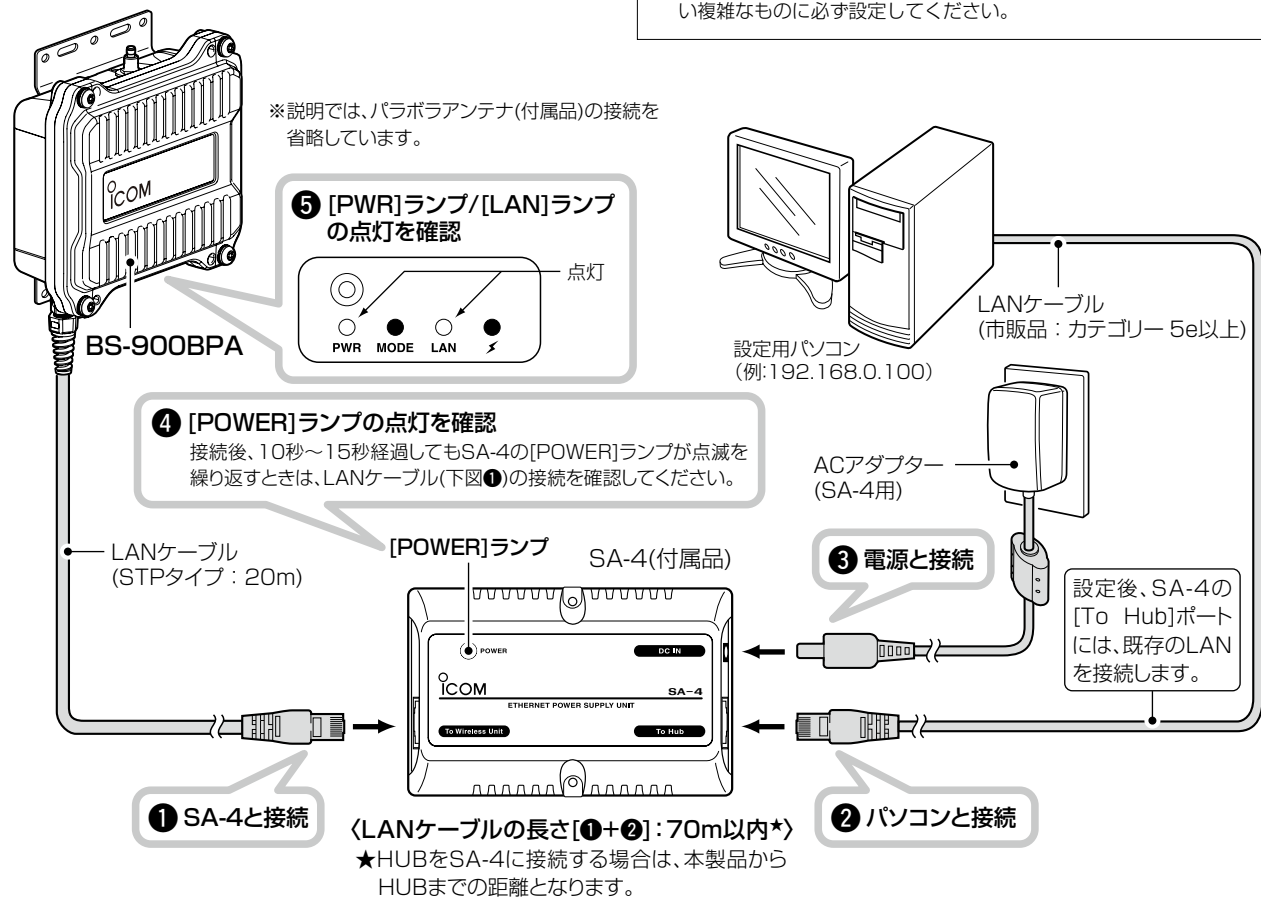
本製品は、4.9GHz帯の加入者固定無線アクセスシステム(FWA)対応のFWA LAN BRIDGE(FWA基地局)です。

本書では、初期設定のための接続や初期化方法などについて説明しています。

本製品との接続と設定画面へのアクセスについて

1 本製品の設定に使用するパソコンに、固定IPアドレス(例：192.168.0.100)を設定します。

2 設定用のパソコンと本製品を次の手順で接続します。



3 本製品に接続されたパソコンのWWWブラウザから、次の手順で設定画面にアクセスします。

※出荷時のIPアドレス(192.168.0.1)を入力した場合を例に説明します。

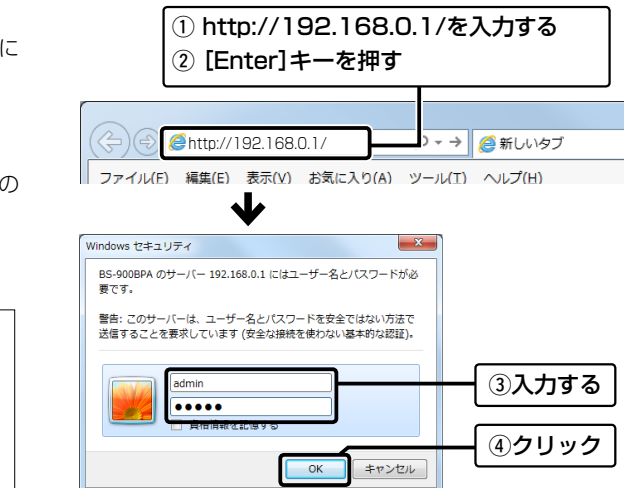
- WWWブラウザを起動し、WWWブラウザのアドレスバーに「http://本製品のIPアドレス/」を入力します。
- [Enter]キーを押します。
[ユーザー名]と[パスワード]を求める画面が表示されます。
- [ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」(出荷時の設定)を入力します。
- 〈OK〉をクリックすると、設定画面が表示されます。

WWWブラウザについて

Microsoft® Internet Explorer® 11で動作確認しています。

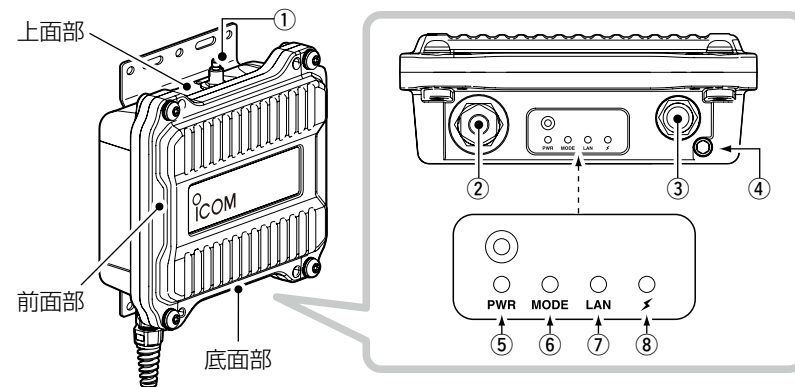
設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript®機能、およびCookieは有効にしてください。

※Microsoft® Internet Explorer® 8以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。

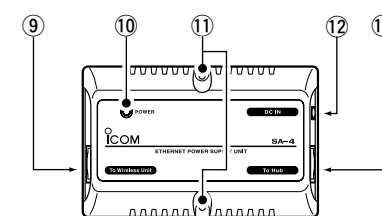


各部の名称と機能

■ BS-900BPA



■ SA-4



★100BASE-TXより低速なHUBは、意図しない動作で通信に障害を与えるなど、通信速度低下の原因になりますので、接続しないでください。

- ① アンテナコネクタ**：避雷器内蔵
弊社指定のバラボラアンテナを接続します。
※接続方法は、設置工事説明書②(別紙)をご覧ください。
- ② LANケーブル**
SA-4(付属品)、またはIEEE802.3af対応のHUB*と接続します。
- ③ [CONSOLE]ポート**
ターミナルソフトウェアを本製品の設定に使用するとき、設定用ケーブルを接続します。
※設定用ケーブルは、販売しておりません。
必要の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ④ アース端子**
本製品のケース(筐体)を接地するとき、アース線(付属品)を接続します。
※接続方法は、設置工事説明書①(別紙)をご覧ください。
- ⑤ [PWR]ランプ**
緑点灯：本製品に電源が供給されているとき
赤点滅：IPアドレス衝突時
橙点滅：起動時
- ⑥ [MODE]ランプ**：更新ファームウェアの告知
橙点灯：オンライン更新ファームウェア検知時
- ⑦ [LAN]ランプ**：有線LANの接続状態
緑点灯：リンク時(100BASE-T)
緑点滅：データ通信中(100BASE-T)
橙点灯：リンク時(10BASE-T/100BASE-TX)
橙点滅：データ通信中(10BASE-T/100BASE-TX)
消灯：リンク未確立時
- ⑧ [雷マーク]ランプ**：FWA無線LAN端末との通信状態
緑点灯：端末が1台以上帰属時
※本製品と通信できるFWA無線LAN端末が存在しない、または無線通信しない状態がつづくと、橙点灯に変わります。
なお、橙点灯に変わるまでの時間は、通信状態によって異なります。
- ⑨ [To Wireless Unit]ポート**
本製品のLANケーブルと接続します。
- ⑩ [POWER]ランプ**
緑点灯：本製品とSA-4が接続されたとき
緑点滅：本製品とSA-4が未接続のとき
- ⑪ 壁面固定用ネジ穴**
付属のタッピングネジ(AO 3×16：2本)でSA-4を固定するときの穴です。
- ⑫ [DC IN]ポート**
付属のACアダプター(SA-4用)を接続します。
- ⑬ [To Hub]ポート***
パソコンと接続します。
※設定後、既存のネットワークと接続します。

設定画面の名称と機能

本製品の設定画面の名称と各画面に含まれる項目を説明します。

※設定画面のオンラインヘルプを確認するときは、設定項目の上にマウスポインターを移動して、「？」が表示されたら、クリックしてください。



不正アクセス防止のアドバイス

本製品に設定するすべてのパスワードは、容易に推測されないものにしてください。

数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせた長く複雑なものにし、さらに定期的にパスワードを変更されることをおすすめします。

※管理者パスワードの変更については、本書(裏面)で説明しています。

① ホームページのリンク

インターネットに接続できる環境で、アイコンをクリックすると、弊社のホームページを閲覧できます。

② 設定画面選択メニュー

各設定画面を用途別に、メニューとしてまとめています。
メニュー名をクリックすることにより、各設定画面へのリンクを開け閉めできます。

③ 設定画面表示エリア

設定画面選択メニューで選択されたタイトルの画面を表示します。
※左図は、「ネットワーク設定」メニューの「LAN側IP」をクリックしたときに表示される画面です。

④ 設定ボタン

設定した内容の登録や取り消しをします。

※〈登録〉をクリックして、「再起動が必要な項目が変更されています。」と表示されるときは、〈再起動〉をクリックします。
表示された画面にしたがって操作します。
再起動中は、右記を表示します。

再起動しています。
本体の起動を確認後、[Back]をクリックしてください。

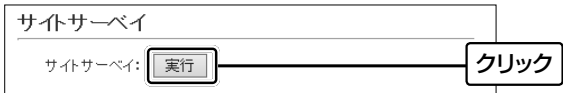
※再起動後に、設定した内容が有効となります。
※再起動が完了するまで、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックしても、設定画面に戻りません。
しばらくしてから再度操作してください。
※表示画面によって、表示されるボタンの種類や位置が異なります。

サイトサーベイ機能について

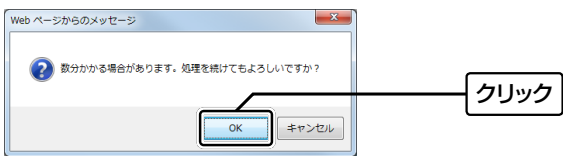
本製品の設置場所周辺における通信環境を調査できます。

- 「管理」メニュー、「サイトサーベイ」の順にクリックします。
「サイトサーベイ」画面を表示します。

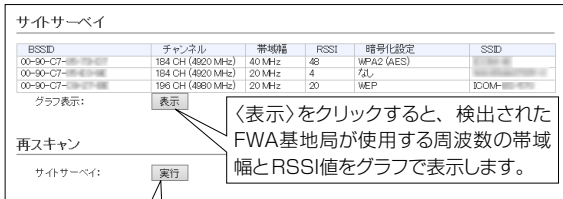
- 〈実行〉をクリックします。



- 〈OK〉をクリックします。
調査結果が表示されるまで、「スキャン実行中」が表示されます。



- 本製品の無線伝送エリア内で稼働するFWA基地局の情報を一覧で表示します。(最大表示件数：255件)
※スキャン実行中は、FWA無線LAN端末と通信できません。
※サイトサーベイの詳細や調査例については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。



〈実行〉をクリックすると、再調査できます。

暗号化方式と設定について

不正アクセス防止のため、暗号化を設定してください。

※暗号化方式は、「WEP RC4」、「TKIP」、「AES」から選択できます。
※通信相手と暗号化設定が異なるときは、通信できません。
※ネットワーク認証やRADIUS設定など、詳細な設定手順については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。
※本書では、仮想AP(ath0)を設定する場合を例に説明しています。

- 「無線設定」メニュー、「仮想AP」の順にクリックします。
「仮想AP」画面が表示されます。

- ネットワーク認証方式と暗号化方式を選択します。



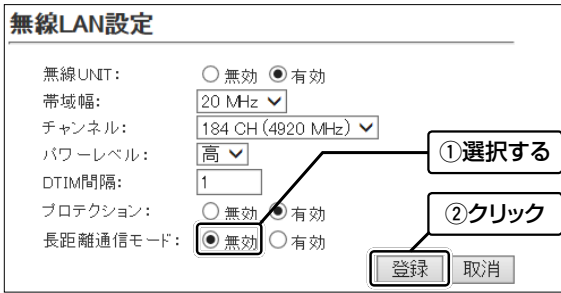
- 〈再起動〉をクリックします。
表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。

通信相手との距離が600m未満のときは

出荷時、本製品には、**長距離通信モード**が設定されています。
通信相手との距離が600m未満の場合は、下記の手順で双方のFWA機器の設定を「無効」に変更してください。
双方のFWA機器で、どちらかに長距離通信モードが設定されていると、通信速度低下の原因になります。

- 「無線設定」メニュー、「無線LAN」の順にクリックします。
「無線LAN」画面が表示されます。

- [長距離通信モード]欄で「無効」を選択し、〈登録〉をクリックします。
(出荷時の設定：有効)



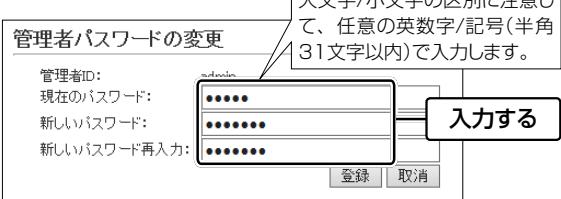
- 〈再起動〉をクリックします。
表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。

管理者パスワードの変更について

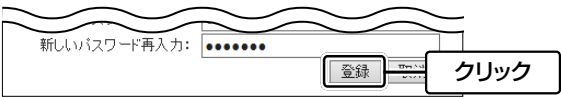
不正アクセス防止のため、管理者パスワードを変更してください。

- 「管理」メニュー、「管理者」の順にクリックします。
「管理者」画面が表示されます。

- [管理者パスワードの変更]項目を入力して、管理者パスワードを変更します。



- 〈登録〉をクリックします。



※[ユーザー名]と[パスワード]を求める画面が表示されたときに、変更した新しい管理者パスワードを入力します。

全設定の初期化について

全設定を工場出荷時の状態に戻すときは、WWWブラウザから本製品の設定画面にアクセスするか、Telnetでアクセスして全設定を初期化してください。

※本製品の設定画面からの初期化の操作については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

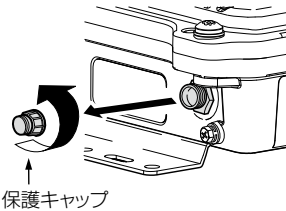
※本製品に設定されたIPアドレスが不明な場合は、本製品の[CONSOLE]ポートに接続されたパソコンからターミナルソフトウェアでアクセスしてください。

ターミナルソフトウェアで設定するには

本製品のIPアドレスが不明な場合など、ターミナルソフトウェアを使用して接続する手順について説明します。

※設定用ケーブルが必要です。
販売はしておりませんので、必要な場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- ①電源供給に使用しているSA-4(付属品)、または[IEEE802.3af]対応のHUBの電源をはずします。
- ②[CONSOLE]ポートの保護キャップ(右図)をはずします。
- ③本製品の[CONSOLE]ポートとパソコンの[COM]ポートを設定用ケーブルで接続します。
- ④本製品に電源を供給し、パソコンからターミナルソフトウェアを起動します。



- ⑤下記を設定して、[ENTER]キーを押します。
[接続方法]の選択： 設定用ケーブルを接続しているCOMポートの番号を指定
通信速度： 115200(ビット/秒)
データビット： 8
パリティ： なし
ストップビット： 1
フロー制御： なし
- ⑥BS-900BPA #と表示されたことを確認します。
※アクセス後に[Tab]キーを押すと、本製品で利用できるコマンドの一覧が表示されます。

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。
本書の内容の一部、または全部を無断で複製/転用することは、禁止されています。